

令和3年11月 斐伊川水系水質情報

令和3年11月(宍道湖19日・中海16日採水)					単位:mg/l(Chl-a: µg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.1	△	平年並み	2.8	○	良好	4.0	△	平年並み
全窒素	上層	0.30	○	良好	0.30	○	良好	0.33	○	良好
全リン	上層	0.023	○	良好(平年並み)	0.030	○	良好(平年並み)	0.034	△	平年並み
Chl-a	上層	25	△	平年並み	10	△	平年並み	14	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,850	△	平年並み	10,700	△	平年並み	10,400	×	平年並み
	下層	1,870	△	平年並み	16,100	△	平年並み	10,700	△	平年並み
溶存酸素	上層	11.7		平年並み	10.4		平年並み	11.7		平年並み
	下層	10.9		平年並み	3.4		平年並み	10.2		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	3.6	横ばい	3.1	やや下降	5.1	やや下降
全窒素	上層	0.36	横ばい	0.40	やや下降	0.43	横ばい
全リン	上層	0.029	横ばい	0.039	やや下降	0.047	横ばい

宍道湖の透明度は1.5mから1.3mとやや下降。中海の透明度は2.5mから3.2mと上昇し、良好。米子湾の透明度も1.7mから2.3mと上昇し、良好になっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

↑	★	<非常に高い>
↑	☆	<かなり高い>
↑	×	<やや高い>
↑	△	<平年並み> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
↑	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。
↑	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 前月値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

前月値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%